

酪農とちぎ



発表者、左より3人目から、前田匡彦氏、宇梶雅哉氏、坂主ななこ氏と一緒に

- 1 ページ 表紙
- 2 ページ 平成 28 年乳代集計結果について
- 3～4 ページ 東西南北（各支所）
- 4 ページ 名誉農業士紹介
- 5 ページ 市乳販売事業終了について、お知らせ
- 6 ページ 酪農とちぎ機構図および職員配置図
- 7 ページ 部課だより（生乳販売課）
- 8～10 ページ 部課だより（指導企画課）（購買企画課）
- 10 ページ 理事会だより、市場成績

「キャラクター^{えみ}笑味ちゃん」



みんなのよい食プロジェクト



平成28年乳代集計結果について

1月から12月の乳代集計結果についてお知らせします。

生乳生産実績

図1の日量の推移において、昨年のような劇的な変化はありませんが全体にジワリと増えていることが読み取れます。通年では、表1の年間乳量と出荷戸数にありますよう

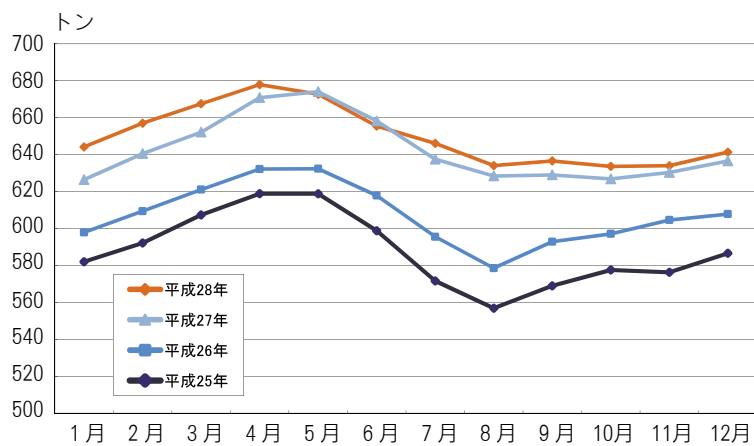


図1 日量の推移

表1 年間乳量と出荷戸数

	年間乳量 (t)	12月出荷戸数 (戸)	1戸当り乳量 (t/戸)
平成14年	213,002	738	289
平成15年	210,263	722	291
平成16年	213,341	705	303
平成17年	210,244	681	309
平成18年	220,457	653	338
平成19年	217,429	621	350
平成20年	216,870	593	366
平成21年	217,355	570	381
平成22年	206,590	546	378
平成23年	200,643	529	379
平成24年	210,197	521	403
平成25年	214,584	491	437
平成26年	221,612	476	466
平成27年	234,508	461	509
平成28年	237,879	441	539

に、3371t増の23万7879tの実績が得られました。国内の生産乳量が減少傾向にある中、皆様の元気の良さが伺えます。一方で、出荷戸数は減少の一途をたどり、その結果、一戸当り平均出荷乳量は500tを超えている状況

表2 一頭当り乳量 (kg)

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
那須高原支所	8,305.1	8,408.6	8,631.9	9,082.4	9,111.4
宇都宮支所	8,708.3	8,751.0	8,890.0	8,960.0	9,025.7
県南支所	8,327.1	8,139.4	8,296.2	8,457.3	8,659.8
平均	8,367.6	8,388.2	8,584.3	8,918.2	8,997.1
前年比		100.2%	102.3%	103.9%	100.9%

乳価

表2の一頭当り乳量については、着実に毎年増加しています。前述の乳量増加の一助となっています。円の上昇があり、4月以降は前

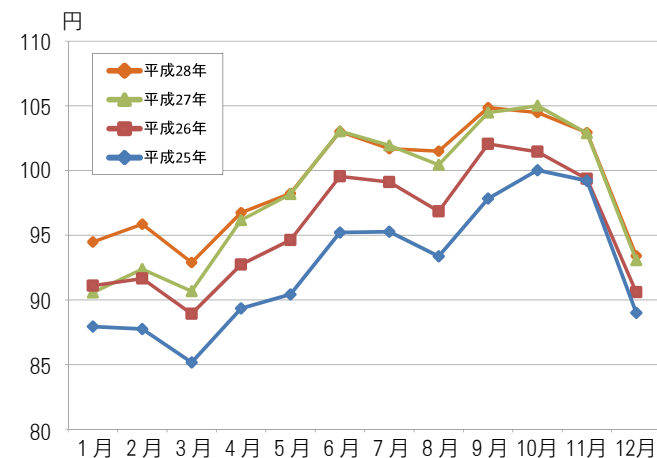


図2 支払乳価 (手数料等控除後、乳質加算前)

年をほぼトレースしています。4月分乳代精算より、微力ながら組合の手数料単価を0・2円値下げし、2・8円とさせていただきます。また、図には表現されておりませんが、乳代追加払い(需要期出荷奨励金、需要期優良奨励金、緊急酪農生産基盤拡充対策金、関東生乳販連期中値引き、乳代精算払い、集送乳業務委託費精算払い)で総額4億2574万お支払いし、年間乳量で除すると2・72円/kgお戻しすることができました。



東西南北

那須高原支所

ボウリング大会146名参加!

2月8日、那須高原支所活動推進協議会(田代和一会長)主催による第15回ボウリング大会が、黒磯ボウル(那須塩原市)及び王冠ボウル(大田原市)の2会場において開催されました。

当日は、組合員とその家族・従業員などが参加し、和やかな雰囲気の中で2ゲームが行われ、各会場・各レーンともに楽しいひと時を過ごすことが出来ました。



和気あいの懇親会

競技終了後は、榊原会館に会場を移し、臼井副組合長より酪農情勢を含めた挨拶をいただき、懇親会が始まりました。会場内では、近況情報交換をしながら、おいしい食事をいただき、各テーブルから笑い声が絶えない懇親会となりました。

また表彰式では、ボウリング場ごとに団体表彰と個人表彰が行われ、関係団体から協賛して頂いた沢山の賞品が入賞者に贈られました。懇親会も大盛況のうちに閉会となり、参加された方は明日への活力に繋がる楽しい一日となったことと思います。

なお、各部の優勝は次の通りです。

●黒磯ボウル

団体の部 高林支部チーム
個人の部

男性 室井 謙一 (高林)

女性 人見 礼子 (高林)

●王冠ボウル

団体の部 塩原地区チーム
個人の部

男性 長島 正範 (塩原)

女性 後藤 友子 (西那須野)

宇都宮支所

支所協議会全体研修会を開催

2月24日、支所活動推進協議会(松井美会長)主催の全体研修会が、宇都宮支所に於いて開催されました。講師には、酪農とちぎ元組合長の前田忠利氏をお招きし、「私の履歴書・私の歩んできた道」と題し講演され、18名が受講されました。既に酪農業界への貢献度はご承知の通りですが、今回は激動の人生を歩んでこられた体験談を主に、お話し頂きました。前田氏は大正15年東京に生まれ、昭和18年には「旧海軍第13期甲種飛行予科練習生」、翌19年には「旧博多海軍航空隊第41期飛行術練習生」の兵役を経て、戦後直ぐに長野県にて農業に従事されました。その後、昭和22年に現住所に入植



前田元組合長講演

され、基幹作目として酪農の将来性に着目し、昭和24年から酪農経営をスタートしました。これら兵役や戦時中の疎開をはじめ、入植して現在に至るまでには、大変なご苦労をされた事と推察致します。また、激動の人生で、現状を築き上げられたのは、腰を据えた決断やブレない判断、素早い行動力があつたからこそと思います。受講した中で感じたことは、チャンスは誰にでもあり、成功するかどうかは、本人の努力次第なのだと思っていました。更に「生涯勉強」、そして常に向上心を持つ大切さを感じました。

現在90歳の前田氏は、自ら健康のために牛舎に入ります。自動車も運転します。時にはゴルフを楽しむ



み、パソコンにも挑戦しています。最後に、前田氏から「自分の話で何かを感じて頂ければ幸いです」と笑顔で述べられ、有意義な研修会は終了しました。

青年部那須南支部視察研修会

2月6日から一泊で、青年部那須南支部（中山智之支部長）において、9名が宮城県の(有)半澤牧場を視察して参りました。現在、搾乳牛173頭で約5700kg/日を出荷しています。特徴は、全て受精卵移植での繁殖管理を行っており、移植回数は平均2・2回とのこと。なお、代表の半澤善幸氏は全国酪農青年女性会議委員長の要職に在り、酪友”として、丁寧にご説明頂きました。その他、添加剤関係の会社を視察し、見聞を広める事が出来ました。



半澤牧場視察

県南支所

女性会2支部合同交流会を開催

「枯れない花プリザーブドフラワーを使ったアレンジメント体験」2月24日 女性会芳賀支部（永嶋志保子支部長）と河内南部・下都賀支部（館野道子支部長）の合同交流会が県南支所会議室にて開催されました。

芳賀支部より26名、河内南部・下都賀支部より11名の計37名が参加し、今年度はプリザーブドフラワーアーティストの飯塚茂子氏を講師にお招きし、フラワーアレンジメントを体験しました。

プリザーブドフラワーは、自然の花や植物を特殊な液体で加工したもので、生花のような美しさ・瑞々しさを長い期間保つことができます。

プリザーブド加工された花や葉には普通茎がついていないので、アレンジをするには茎の代わりになるものをワイヤーを使って作っていきます。バラの花などは、フック状にしたワイヤーを先端から貫通させワイヤーの幹部分をカラーテーピングして固定、葉っぱやリボンなどは素材にあったワイヤーの掛け方を教わって、ニッパーやピンセットで長さや形を整えてい

きます。すべてにワイヤリングができたなら、花器に飾り付けです。皆さん、構成をイメージし色や大きさのバランスを考えながらフラワースポンジにアレンジをされています。この時ワイヤー部分が外から見えないように花器いっぱいには飾り盛りするのが肝心です。幾度となく差したり抜いたりしながら満足した各自のオリジナルフラワーを作っておられました。飾り付けた花器をケースに入れてみると、生花のような柔らかさが伝わってくる素敵なお花です。講習後は花たちを眺めながら美味しい会食となり、楽しくにぎやかな中で親睦も深まり大変有意義な交流会になりました。



プリザーブドフラワー

名誉農業士認定

青年農業者等の育成指導や、農村地域の活性化などを担う県農業士等の平成28年度認定式が1月10日栃木県公館で行われました。農業士9名、女性農業士2名、名誉農業士10名が新たに認定され、福田富一知事より一人一人に認定証書が授与されました。

本組合からは、農業士として多年にわたり積極的に活動され、農業の振興に尽力された芳賀町の大島浩氏が名誉農業士に認定されました。

今後とも地域農業の発展・振興等ご活躍を期待し、お祝い申し上げます。



芳賀町 大島 浩氏



市乳販売事業 終了について

この度、酪農とちぎ市乳販売課は平成29年3月末日をもちまして市乳販売事業を終了する事となり、牛乳の製造、販売を中止する事になりました。

組合員をはじめご愛飲をいただいた皆様、また関連業者の皆様には永年にわたり組合牛乳に対してご支援ご協力を賜りましたことを心より感謝申し上げます。



お知らせ



《組合員資格確認のお願い》

組合員の皆様の組合員資格に變動が生じた場合は、定款第14条の定めるところにより、書面にて当組合にお届けいただくことになっております。組合員資格に變動があった場合は、お手数ですが当組合の管轄支所宛に組合員資格の變更をお申し出いただきますようお願いいたします。

※組合員資格の變動

- 組合員資格喪失、氏名・住所の變更等
- 正組合員から准組合員又は准組合員から正組合員に資格が變動した場合等

《第16回酪農まつり》

【7月】

平成29年4月8日(土)
悪天候の場合は4月9日(日)に順延

【11月】

栃木県畜産酪農研究センター
(那須塩原市千本松298)

※酪農まつり当日の組合業務

- CS業務…通常通り
- 本所及び各事業所…休業
(CS職員以外全員出役の為)

《平成30年4月新規採用職員募集》

【採用予定者】

平成30年3月末大学・短大の卒業見込者 若干名

【願書受付期間】

平成29年5月31日(水)まで

【採用試験日時】

一次(筆記)
平成29年6月7日(水)(予定)
二次(面接)
平成29年6月14日(水)(予定)

詳細については、当組合ホームページにてご確認ください。

《職員人事》

退職者(3月31日付)

業務部指導企画課	浅野 吉郎
宇都宮支所	伊藤 明男
那須高原支所	山崎 和江
定期異動(4月1日付)	

次ページ「酪農とちぎ機構図
および職員配置図」の通り

機構改革のお知らせ

市乳販売事業の廃止に伴い次のとおり機構改革を実施致します。

【統合による改称】

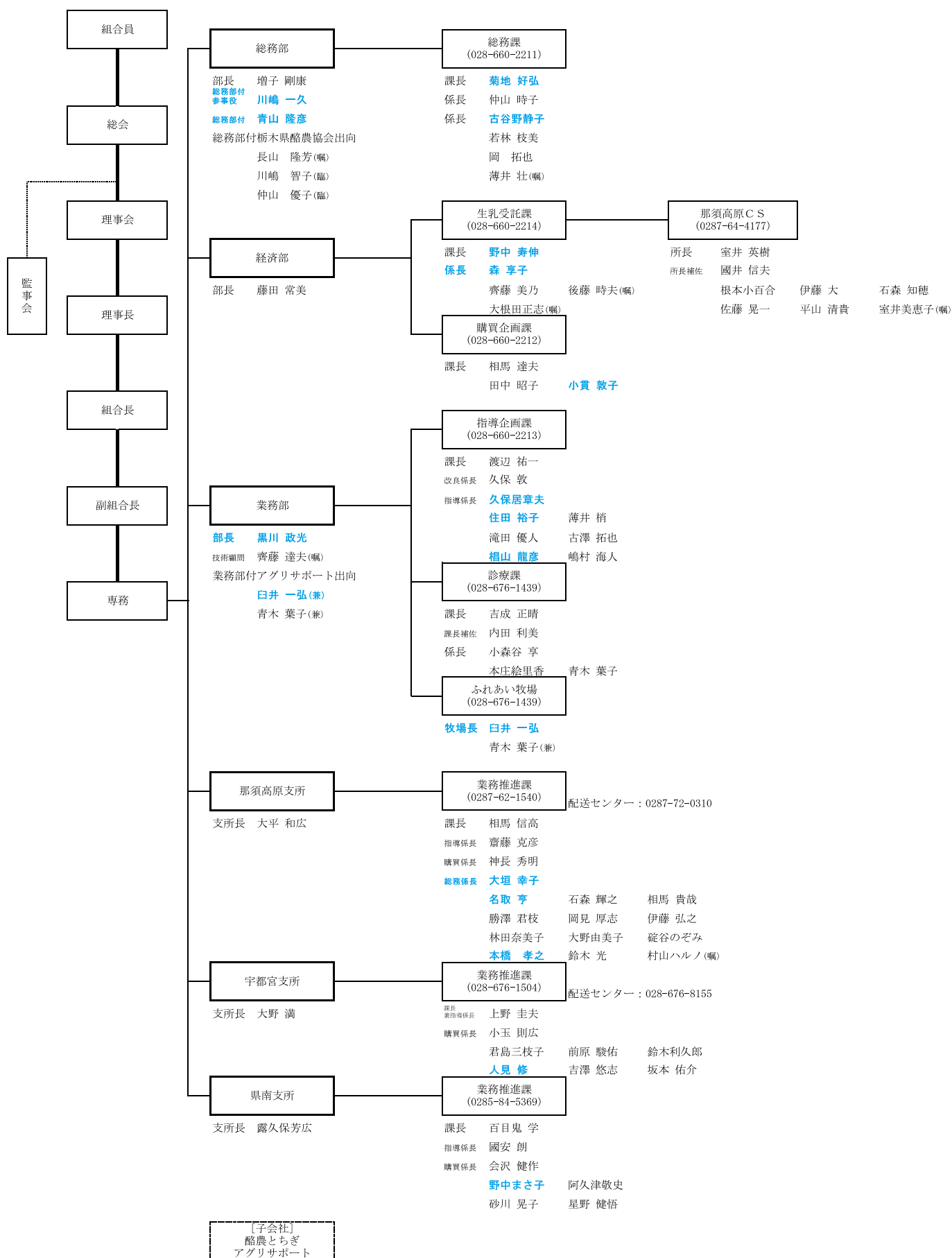
經濟部(旧販売部及び購買企画課を統合)
生乳受託課(旧生乳販売課の名称変更)

【業務廃止による廃止】

販売部市乳販売課
詳細については、次ページ「酪農とちぎ機構図および職員配置図」を参照ください。



酪農とちぎ機構図および職員配置図(平成29年4月1日現在)



注：太字は異動があった者、(兼)は兼務、(嘱)は嘱託、(臨)は臨時、(新)は新人



部課だより

生乳販売課

平成29年2月度の組合生乳生産量は、昨年同月乳量と比較し97.4%（閏年修正で100.9%）の1万8553tと、8ヶ月連続し前年を上回る生産量です。各支所の受入乳量は、那須高原支所1万2013t（前年比96.7%）、閏年修正で100.2%となり、支所2425t（前年比98.0%）、支所4115t（前年比99.0%）、閏年修正で102.5%となり、各支所で生産量は前年を上回る状況でした。出荷者数は、前年同月より20戸減の437戸（内、学校は2校）でした。

2月度の平均乳質は、脂肪率は1.2%と連続し前年を下回る状況、無脂固形分率は若干前年を上回る状況、細胞数は前年を若干下回る状況となりました。尚、2月度の不合格件数は858件で、前年度1054件を大きく下回る好成绩となっております。体細胞数の不合格件数が前年同期より181件減少したことが大きく影響しました。

関東生乳販連の2月総受託乳量は8万6028tとなり、前年比95.5%（閏年修正で98.9%）となり、6ヶ月連続で前年を下回る状況になりました。

また、用途別の販売数量は、生乳生産量が前年を下回ったこともあり、加工向けが減少し、飲用向け前年比96.8%（閏年修正で

平成28年度 関東生乳販連用途別販売数量（単位：kg・%）

用途	2月期実績	前年同期実績	前年比		2月末実績(累計)	前年同期実績	前年比	
				閏年修正				閏年修正
飲用牛乳向け	66,599,656	68,778,806	96.8	100.3	763,976,027	766,214,831	99.7	100.0
(うち学校向け)	12,563,361	12,647,946	99.3	102.9	113,230,000	114,033,042	99.3	99.6
はっ酵乳向け	11,535,343	12,014,079	96.0	99.4	140,155,584	140,882,097	99.5	99.8
特定乳製品向け	6,189,929	7,791,860	79.4	82.3	81,748,055	88,750,646	92.1	92.4
(うち委託加工向け)	0	0	-	-	0	0	-	-
生クリーム向け	1,654,018	1,452,564	113.9	117.9	18,377,521	19,136,263	96.0	96.3
チーズ向け	49,110	58,721	83.6	86.6	670,245	708,793	94.6	94.8
全乳哺育向け	0	0	-	-	0	0	-	-
総受託乳量	86,028,056	90,096,030	95.5	98.9	1,004,927,432	1,015,692,630	98.9	99.2
加工比率	7.20	8.65	-	-	8.13	8.74	-	-

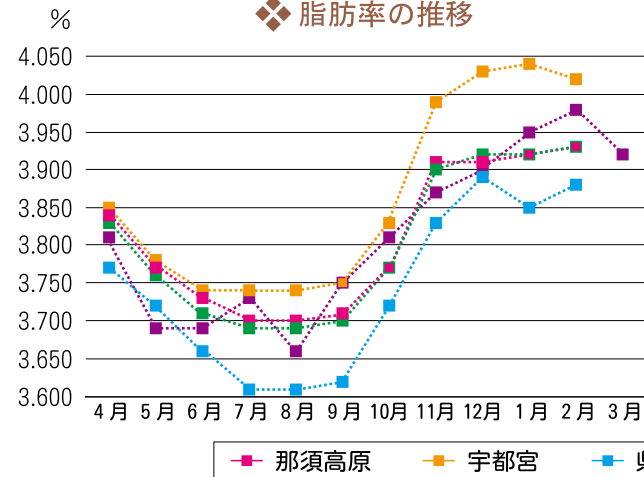
量は、昨年同月乳量と比較し97.4%（閏年修正で100.9%）の1万8553tと、8ヶ月連続し前年を上回る生産量です。各支所の受入乳量は、那須高原支所1万2013t（前年比96.7%）、閏年修正で100.2%となり、支所2425t（前年比98.0%）、支所4115t（前年比99.0%）、閏年修正で102.5%となり、各支所で生産量は前年を上回る状況でした。出荷者数は、前年同月より20戸減の437戸（内、学校は2校）でした。

2月度の平均乳質は、脂肪率は1.2%と連続し前年を下回る状況、無脂固形分率は若干前年を上回る状況、細胞数は前年を若干下回る状況となりました。尚、2月度の不合格件数は858件で、前年度1054件を大きく下回る好成绩となっております。体細胞数の不合格件数が前年同期より181件減少したことが大きく影響しました。

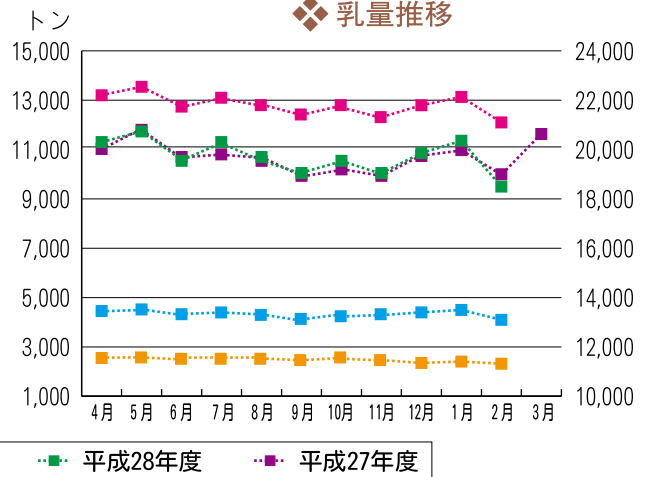
関東生乳販連の2月総受託乳量は8万6028tとなり、前年比95.5%（閏年修正で98.9%）となり、6ヶ月連続で前年を下回る状況になりました。

また、用途別の販売数量は、生乳生産量が前年を下回ったこともあり、加工向けが減少し、飲用向け前年比96.8%（閏年修正で

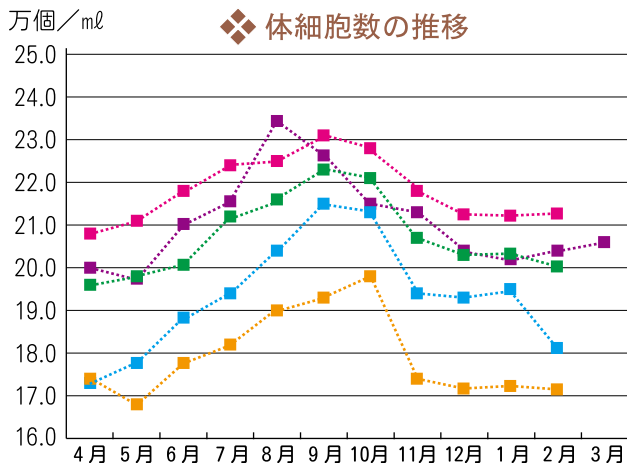
◆ 脂肪率の推移



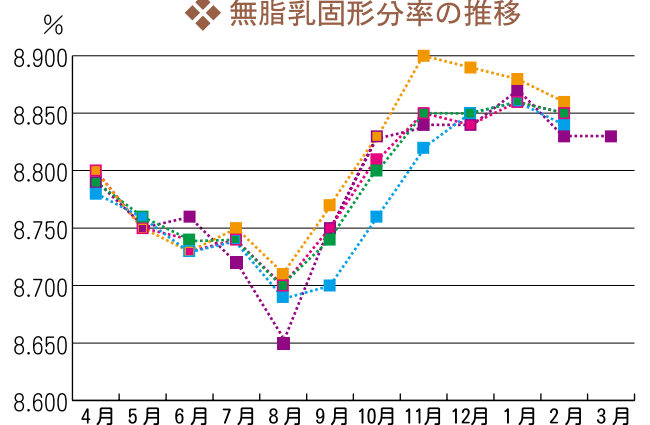
◆ 乳量推移



◆ 体細胞数の推移



◆ 無脂乳固形分率の推移



指導企画課

● 乳牛飼養動態調査

1月1日現在での乳牛飼養動態調査を実施した結果が取りまとめられましたので、以下のとおりご報告します。

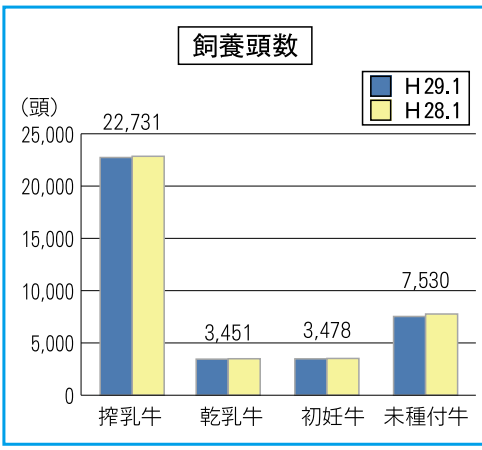
1 出荷者戸数・飼養頭数について

前年1月と比較すると酪農中止は18戸(団体公共を除く)となり、出荷者数は前年同月比3・9%減の439戸となりました。廃業の理由は、高齢や後継者がいない9戸、経営不振1戸、死亡・病気療養その他8戸でありました。

なお、酪農中止者18名の廃業時の飼養頭数は257頭でした。

2 飼養頭数について

飼養頭数の内訳は、経産牛は前年1月比0・6%減少し2万6182頭、自家育成牛は前年比7・7%減少し8139頭、外部預託牛は前年比16・4%増の2869頭でした。また、1戸あたりの平均飼養頭数は

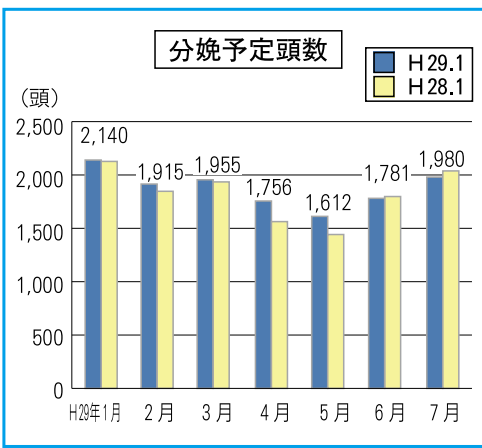


2・4頭増加し、84・7頭で前年に引き続き増加しています。

なお、搾乳牛は前年より0・5%減少し2万2731頭、乾乳牛は1・1%減少し3478頭でした。育成牛(自家・外部預託含む)の保有率は、0・39%低下し29・6%で合計1万1008頭となりました。

3 分娩頭数について

平成29年7月までの分娩予定頭数は、前年同時期分娩実績に比べ289頭増加し1万3139頭となっており、単月で見ると、6月、7月が昨年より減少(減少率それぞれ0・9%、7・4%の減少)しているものの、その他の月では増加しています(増加率平均5・9%、最大は4月で12・3%の増加)。平成29年度上期の乳量動向は、4月、5月の春産み牛が多く、その他の月も昨年実績よりコンスタントに分娩頭数が多いため、堅調やや増で推移するものと思われる。



乳牛飼養動態調査表

(平成29年1月1日現在)

支所別	調査年月	出荷者数	飼養頭数								育成牛保有率(%)	1戸平均飼養頭数	繁殖和牛経産牛数	月別分娩予定頭数 (カッコ内は内数で判別精液頭数、また下段は平成28年1月の実績頭数)							
			経産牛			自家育成牛		外部預託牛		合計				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
			搾乳	乾乳	小計	初妊	未種付	初妊	未種付					1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
那須高原支所	H29.1	276	14,679	2,149	16,828	1,792	3,468	566	1,386	24,040	30.00	87.1	893	1,341 (120)	1,256 (172)	1,279 (176)	1,137 (169)	1,070 (128)	1,169 (135)	1,278 (128)	8,530 (1028)
	H28.1	287	14,779	2,176	16,955	1,789	3,774	516	1,207	24,241	30.06	84.5	545	1,314	1,150	1,257	1,052	1,023	1,160	1,331	8,287
	増減	▲11	▲100	▲27	▲127	3	▲306	50	179	▲201	▲0.06	2.6	348	27	106	22	85	47	9	▲53	243
宇都宮支所	H29.1	76	2,871	476	3,347	487	983	118	400	5,335	37.26	70.2	71	324 (26)	232 (40)	258 (29)	204 (34)	182 (24)	207 (31)	231 (18)	1,638 (202)
	H28.1	78	2,908	452	3,360	535	1,103	88	299	5,385	37.60	69.0	46	300	250	223	180	161	221	260	1,595
	増減	▲2	▲37	24	▲13	▲48	▲120	30	101	▲50	▲0.34	1.2	25	24	▲18	35	24	21	▲14	▲29	43
県南支所	H29.1	87	5,181	826	6,007	415	994	100	299	7,815	0.23	89.8	24	475 (28)	427 (22)	418 (16)	415 (19)	360 (21)	405 (31)	471 (24)	2,971 (161)
	H28.1	92	5,161	860	6,021	469	1,148	120	235	7,993	0.25	86.9	25	513	447	455	331	258	417	547	2,968
	増減	▲5	20	▲34	▲14	▲54	▲154	▲20	64	▲178	▲0.02	2.9	▲1	▲38	▲20	▲37	84	102	▲12	▲76	3
小計	H29.1	439	22,731	3,451	26,182	2,694	5,445	784	2,085	37,190	29.60	84.7	988	2,140 (174)	1,915 (234)	1,955 (221)	1,756 (222)	1,612 (173)	1,781 (197)	1,980 (170)	13,139 (1391)
	H28.1	457	22,848	3,488	26,336	2,793	6,025	724	1,741	37,619	29.99	82.3	616	2,127	1,847	1,935	1,563	1,442	1,798	2,138	12,850
	増減	▲18	▲117	▲37	▲154	▲99	▲580	60	344	▲429	▲0.39	2.4	372	13	68	20	193	170	▲17	▲158	289
団体	H29.1	2	22	8	30	4	13	0	0	47	36.17	23.5	22	3 (0)	0 (0)	4 (1)	2 (0)	0 (0)	4 (2)	1 (0)	14 (3)
	H28.1	2	26	8	34	3	7	0	0	44	22.73	22.0	22	2	2	1	3	0	2	4	14
	増減	0	▲4	0	▲4	1	6	0	0	3	13.44	1.5	0	1	▲2	3	▲1	0	2	▲3	0
合計	H29.1	441	22,753	3,459	26,212	2,698	5,458	784	2,085	37,237	29.61	84.4	1,010	2,143 (174)	1,915 (234)	1,959 (222)	1,758 (222)	1,612 (173)	1,785 (199)	1,981 (170)	13,153 (1394)
	H28.1	459	22,874	3,496	26,370	2,796	6,032	724	1,741	37,663	29.98	82.1	638	2,129	1,849	1,936	1,566	1,442	1,800	2,142	12,864
	増減	▲18	▲121	▲37	▲158	▲98	▲574	60	344	▲426	▲0.38	2.4	372	14	66	23	192	170	▲15	▲161	289



● 第41回栃木県酪農発表会

2月3日、栃木県酪農協会主催による酪農発表会が「ホテル東日本宇都宮」に於いて、146名の酪農家及び関係者の参加のもと開催されました。酪農意見・体験発表部門に、「畑のおじさん」になりたくてと題し、栃酪青年部の前田匡彦氏が発表されました。酪農との出会いや就農するまでの思い、経営の成果、更にはこれから目指す思いを発表されました。

自由発表部門では、那須拓陽高校の坂主ななこさんが「誰もが知る農場へ」真岡北陵高校の宇梶雅哉さんが「夢は和牛だけでは始まらない」と題してそれぞれ発表されました。酪農への思いや、これからの夢を熱く語られました。お二人の発表に会場の皆さんも心が熱くなったことでしょう。

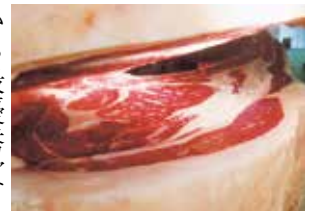
研修会の部では、「お金が残るお金の使い方」とインパクトのある題名で、全酪連購買部酪農生産指導室 課長の丹戸靖氏に講演頂き、大変有意義な研修ができました。

最後に今回の発表会へは多数の酪友の皆様のご参加いただき誠にありがとうございました。



講師：全酪連 丹戸 靖氏

● 乳用種経産肥育牛枝肉共励会



2月3日、4日に関東甲信越酪肉経営技術研究会主催による、第26回乳用種経産肥育牛枝肉共励会が開催されました。出品頭数31頭の中

から最優秀賞1点、優秀賞2点、優良賞3点が決定され、本組合では4名の方が受賞されました。

枝肉審査は、(株)日本食肉各付協会関東支所の厚地政洋先生の評価をもとに行われ、講評では「今回の共励会における31頭の出品牛は、平均枝肉重量45.5kgであり、全体的に枝肉重量のばらつきは見られるものの市場に好まれる重量がある、非常に良い枝肉が揃った。

分挽や搾乳といった役目を果たしたホルスタイン経産牛は、和牛に比べて枝肉重量が低く、肉色は濃くなり、脂肪色は黄色みがる傾向にある。そういったなかで、今回最優秀賞を得られた枝肉のような、脂肪交雑がきめ細かく、脂に粘りがあり光沢も良い枝肉を出品して貰えたことは大変喜ばしく感じる。」と述べられました。

なお、本組合で受賞された方は次の通りです。

【優秀賞】

川上 靖夫氏 (県南支所)

【優良賞】

石川 明氏 (県南支所)

古谷 康典氏 (県南支所)

今 耕一氏 (那須高原支所)

● 青年部本部研修会の開催

2月21日、塩谷地方農業共済組合において、青年部本部主催による研修会が開催されました。昨年同様パネルディスカッション形式で行い、総勢55名の参加のもと積極的な意見交換の場となりました。

今回、各支所より牛舎形態が異なる青年部員3名がパネラーとなり、自らの酪農経営の取組を発表しました。また、齊藤技術顧問、吉成診療課長をアドバイザーとして迎え講評を頂きました。

発表では、パネラーの経営概要から始まり、乳房炎対策、繁殖管理、草地管理、飼養管理と写真を用いながら項目ごとに発表を行いました。

乳房炎対策では、搾乳手順や予防方法について発表があり、ディッピング剤の使用やバルクスクリーニング検査の実施の他に、ベッドを清潔に管理する、前搾りや清拭をきちんと行うなど意見がありました。

繁殖管理では、種付けの方針、



研修会風景

受胎率向上の取組みについての発表がありました。参加者からは、分挽後のケアについて、種止まりが良い種雄牛は何か等質問がありました。

草地管理では、サイロやロールの管理の工夫があげられ、今後の課題として雑草の対策を考える声がありました。

飼養管理では、牧場で使用している飼料メニューの紹介があり、他にはベッド管理、カウコンフォートなどの発表がありました。カウコンフォートでは、攻撃的にならないよう子牛の頃からスキンシップをとったり、パネラー内では牛に触らない様にするなど工夫がありました。

その他、沢山の質問と参考になるアドバイスを頂き、有意義な研修会となりました。各パネラー、アドバイザーの皆様、そして参加いただいた部員の皆様、ありがとうございました。

● 平成28年度購買企画課

女性研修会

2月16日、ホテル東日本宇都宮に於いて総勢200余名参加のもと、平成28年度購買利用推進女性研修会が開催されました。

今回は、宇都宮記念病院 健診センター保健看護部副部長で保健師・産業カウンセラーの千葉暢子先生による「ココロとカラダの健康管理」健康と美容に大切なこと」という演題で講演会を開催い



たしました。

日常生活の中でできる健康法、また健康に良いと思われる食品や、「カロリー・糖質オフ」に使われる人工甘味料について留意する点等を伺うと、思わぬ落とし穴に驚く場面もあり、知識を正確に認識する大切さを実感しました。

その後の懇親会は組合長、各メーカー代表の方々からの挨拶に続き、副組合長の音頭による2月末で残念ながら製造中止となる我らの「那須だいき牛乳」での乾杯で開宴となりました。

しばしのご歓談と食事の後は、「メインイベント」(一)お楽しみ抽選会です。当選した方の番号とお名前が呼ばれると本人と近隣からは喜びと羨望の歓声が沸き起こり、会場がひととき盛り上がりました。

今回も皆様の沢山の笑顔の中無事に開催出来ました事、心よりお礼申し上げます。

また、購買事業につきましても皆様のご意見・ご要望に添うよう、一層努力して参りますので今後ともよろしくお願いいたします。



講演会風景

理事会だより

12月度理事会(12月28日)

報告事項

- (一) 組合員の加入脱退について
 - (二) 業務経過報告について
 - (三) 組合資金貸付について
 - (四) 組合プール乳価について
 - (五) 年末手当の支給について
 - (六) 生乳生産管理チェックシート
 - (七) 記帳・記録状況について
- #### 協議事項
- (一) 11月度事業実績について
 - (二) 平成28年度上半期監査報告に対する回答(案)について
 - (三) 規程等の一部改正について

1月度理事会(1月30日)

報告事項

- (一) 組合員の加入脱退について
- (二) 業務経過報告について
- (三) 組合資金貸付について
- (四) 組合プール乳価について
- (五) 特別管理未収金の報告について
- (六) 東京電力原発事故農畜産物損害賠償について
- (七) 乳牛飼養動態調査結果について
- (八) 子会社の第3四半期事業実績

について

(九) 関東生乳販連情報について

協議事項

- (一) 12月度及び第3四半期事業実績について
- (二) 第16回酪農まつりについて

2月度理事会(2月28日)

報告事項

- (一) 組合員の加入脱退について
 - (二) 業務経過報告について
 - (三) 組合資金貸付について
 - (四) 組合プール乳価について
 - (五) 役員報酬等審議会委申について
 - (六) 東京電力原発事故農畜産物損害賠償について
 - (七) 関東生乳販連情報について
- #### 協議事項
- (一) 1月度事業実績について
 - (二) 平成28年度割当量の超過・未達の取扱いについて
 - (三) 平成29年度生乳計画生産について
 - (四) 機構改革について
 - (五) 規程等の一部改正について
 - (六) 栃木県畜産公社への出資について
 - (七) 宇都宮支所研修室屋根塗装工事について
 - (八) 固定資産の取得について
 - (九) 役員(全域理事1名)候補者の選出について

2月度 ホクレン初妊牛市場成績 (単位:千円(税込))

市場名	開催日	出場頭数	成立頭数	取引率	平均価格	(そのうちET牛)		
						出場頭数	成立頭数	平均価格
十勝	2月2日	279	205	73.5%	919	19	12	1,090
釧路	2月7日	598	388	64.9%	945	59	51	1,115
根室	2月15日	275	192	69.8%	842	7	1	978
豊富	2月16日	429	317	73.9%	890	47	33	1,047
根室	2月17日	355	273	76.9%	871	9	6	1,046
北見	2月21日	671	519	77.3%	912	74	67	1,106
十勝	2月22日	407	290	71.3%	852	27	24	942
合計		3,014	2,184	72.5%	890	242	194	1,060
前月		2,036	1,573	77.3%	926	185	145	1,099
前年同月		2,525	2,125	84.2%	722	195	157	905

初妊牛の今後の動向は6~7月分娩予定の牛が中心となる模様です。2月相場は過去数カ月に比べ弱い展開となりました。成立率についても昨年同月と比較し低下傾向ですが、クラスター事業による導入需要が見込まれる点や、道内外大手農場の導入意欲が続いている事もあり、今後の相場は堅調に推移するものと思われます。導入を希望される方は速腰・種付け前育成も視野に入れた上、条件・価格等に十分余裕を持ってのお申込みをお願い申し上げます。

2月度 県内家畜市場成績 (単位:千円(税込))

市場名	種別	成立頭数	平均体重	最高	最低	平均	前回比
須	F 1雄	92	60	384,480	92,880	277,930	▲33,400
	F 1雌	86	57	280,800	54,000	164,375	▲48,126
館林	ホルス雄	3	77	79,920	50,760	65,880	55,080
	F 1雄	15	97	384,480	261,360	346,320	▲1,903
	F 1雌	10	96	305,640	261,360	284,472	20,952

今回の初生牛取引価格は前回から比較し、那須ではやや弱含み、館林ではやや強含みで推移しています。元牛相場や枝肉市場等の動向で初生牛相場も影響を受けますが、一定のラインで小幅な値動きを繰り返している状態です。今後も回ごとに値動きを繰り返しながら、堅調からやや強含みで推移していくものと思われます。

